# 課題解決の筋書（ロジックモデル）

**フィリピン国医療アクセス不均衡の是正を目的とした、**
**医療連携サービス機能が付属したPACSシステムのニーズ確認調査**

インフィニティメディカルソフト株式会社（東京都稲城市）

1 病院・医師
2 患者
3 保健省・保健局

## 資源

＜人＞
現地法人リソース
日本法人リソース
（事業ノウハウ）

＜金＞
日本からの開発委託業務による、収入
現地PACS販売における収入

＜物＞
弊社ソフトウェア製品／サービス
（MityCloud/MityForOne）

## 活動

- オンプレミスPACSシステムのローカライズ・現地ニーズにマッチしたカスタマイズ
- 現地医療機関でのPOCの実施
- クラウドPACSシステムのローカライズ・現地ニーズにマッチしたカスタマイズ
- 州病院ー郡病院間での遠隔連携POCの実施
- 営業活動（病院・保健省／代理店への営業、展示会出展など）

## 結果

- オンプレミスPACS導入による病院DX推進
- クラウドPACSを活用した医療連携の推進
- クラウドPACSの活用を発展した、遠隔画像診断サービスの拡充

## 成果

### 初期（～1年）

- 1 医療画像デジタル化の推進による画像診断精度の向上
- 1 医療フィルム等の経費削減・検査効率の向上
- 2 診断結果受け取りまでの患者の待機時間の削減
- 1 2 患者へのオンライン配信による利便性向上
- 1 2 3 地域医療連携体制の構築

### 中期（～3年）

- 1 病院の医療サービスDX化の高度化
- 1 病院コスト削減・医師の負担改善
- 2 医師不足や偏在による質の高い画像診断へのアクセス向上
- 1 2 3 地域医療連携モデルの確立

### 長期（～5年）

- 1 病院経営の改善
- 2 3 提供医療レベルの向上
- 2 3 心疾患・感染症等の早期発見・適切な診断による重症化の抑制と生存率の向上
- 2 3 医療アクセスの地域格差の是正